

令和2年度 第3回 ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要録

日 時 令和2年6月8日(月) 15時00分～15時35分
場 所 臨床管理棟3階 3F4会議室
出席委員 工藤, 丸山, 柿本, 田邊, 祖父江, 長井, 野村, 細本 各委員
欠席委員 なし

(議 事)

1 研究の新規申請について

1件について審議し、一部修正の上承認とした。

課 題 名	申請者(研究責任者)		
	所 属	職 名	氏 名
洞不全症候群・心房細動の関連遺伝子単離と機能解析：J-PRES3 [SSSの遺伝的背景]	大学院医系科学研究所	教授	中野 由紀子

2 研究の変更申請について

1) 軽微な変更(ヒM33-20, ヒM55-15)について審議し、原案のとおり承認した。

2) ヒ-168-6, ヒ-216-2, ヒ-244-1について審議し、原案のとおり承認した。

なお、委員長が研究担当者であるヒ-216-2については、副委員長が議事を進行し、委員長を除く委員で審議を行い、原案のとおり承認した。審査にあたり、変更対比表を一部修正した。

(報 告)

1 研究終了報告について

委員長からヒD-3, ヒ-170の終了及びヒ-108, ヒ-144の中止について、資料のとおり報告があった。

2 治験に付随する遺伝子解析研究について

委員長から広島大学病院受託臨床研究審査委員会(IRB)において承認された受託臨床研究に付随するヒトゲノム・遺伝子解析研究2件について報告があった。

3 その他

事務局から、大阪大学から周知依頼があった「2020年度第1回ヒトゲノム研究倫理を考える会(オンラインセミナー)」について、資料配付により案内を行った。

事務局から、会議のペーパーレス化について、iPadを用いて次回は紙面資料と電子資料を併用運用し、将来的にはペーパーレス化したいとの説明を行った。ただし、学外委員への事前資料については従前どおり紙面で送付し、当日資料についても希望者には書面資料としたいとの説明を併せて行った。

以上